

インマヌエル中目黒キリスト教会

2015年8月9日聖日礼拝

使徒の働き連講59

「ご自身の血をもって買い取られた
神の教会」

使徒の働き20章17節-38節

竿代照夫牧師



聖書朗読

新約聖書

使徒の働き 20章 17節 - 38節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp247 ~ / 第三版の聖書はp270 ~

- 17 パウロは、ミレトからエペソに使いを送って、教会の長老たちを呼んだ。
- 18 彼らが集まって来たとき、パウロはこう言った。「皆さんは、私がアジヤに足を踏み入れた最初の日から、私がいつもどんなふうにあなたがたと過ごして来たか、よくご存じです。
- 19 私は謙遜の限りを尽くし、涙をもって、またユダヤ人の陰謀によりわが身にふりかかる数々の試練の中で、主に仕えました。
- 20 益になることは、少しもためらわず、あなたがたに知らせました。人々の前でも、家々でも、あなたがたを教え、

- 21 ユダヤ人にもギリシヤ人にも、神に対する悔い改めと、私たちの主イエスに対する信仰とをはっきりと主張したのです。
- 22 いま私は、心を縛られて、エルサレムに上る途中です。そこで私にどんなことが起こるのかわかりません。
- 23 ただわかっているのは、聖霊がどの町でも私にはっきりとあかしされて、なわめと苦しみが私を待っていると言われることです。
- 24 けれども、私が自分の走るべき行程を走り尽くし、主イエスから受けた、神の恵みの福音をあかしする任務を果たし終えることができるなら、私のいのちは少しも惜しいとは思いません。

- 25 皆さん。御国を宣べ伝えてあなたがたの中を巡回した私の顔を、あなたがたはもう二度と見ることはないことを、いま私は知っています。
- 26 ですから、私はきょうここで、あなたがたに宣言します。私は、すべての人たちが受けるさばきについて責任がありません。
- 27 私は、神のご計画の全体を、余すところなくあなたがたに知らせておいたからです。
- 28 あなたがたは自分自身と群れの全体とに気を配りなさい。聖霊は、神がご自身の血をもって買い取られた神の教会を牧させるために、あなたがたを群れの監督にお立てになったのです。

- 29 私が出発したあと、狂暴な狼があなたがたの中に入り込んで来て、群れを荒らし回ることを、私は知っています。
- 30 あなたがた自身の中からも、いろいろな曲がったことを語って、弟子たちを自分のほうに引き込もうとする者たちが起こるでしょう。
- 31 ですから、目をさましていなさい。私が三年の間、夜も昼も、涙とともにあなたがたひとりひとりを訓戒し続けて来たことを、思い出してください。

- 32 いま私は、あなたがたを神とその恵みのみことばとにゆだねます。みことばは、あなたがたを育成し、すべての聖なるものとされた人々の中において御国を継がせることができるのです。
- 33 私は、人の金銀や衣服をむさぼったことはありません。
- 34 あなたがた自身が知っているとおりに、この両手は、私の必要のためにも、私とともにいる人たちのためにも、働いて来ました。

- 35 このように労苦して弱い者を助けなければ
ならないこと、また、主イエスご自身が、『受
けるよりも与えるほうが幸いである』と言われ
たみことばを思い出すべきことを、私は、万事
につけ、あなたがたに示して来たのです。」
- 36 こう言い終わって、パウロはひざまずき、み
なの者ととともに祈った。
- 37 みなは声をあげて泣き、パウロの首を抱い
て幾度も口づけし、
- 38 彼が、「もう二度と私の顔を見ることがない
でしょう」と言ったことばによって、特に心を痛
めた。それから、彼らはパウロを船まで見送っ
た。

説教

使徒の働き連講59

「ご自身の血をもって

買い取られた神の教会」

使徒の働き20章17節-38節

竿代照夫師



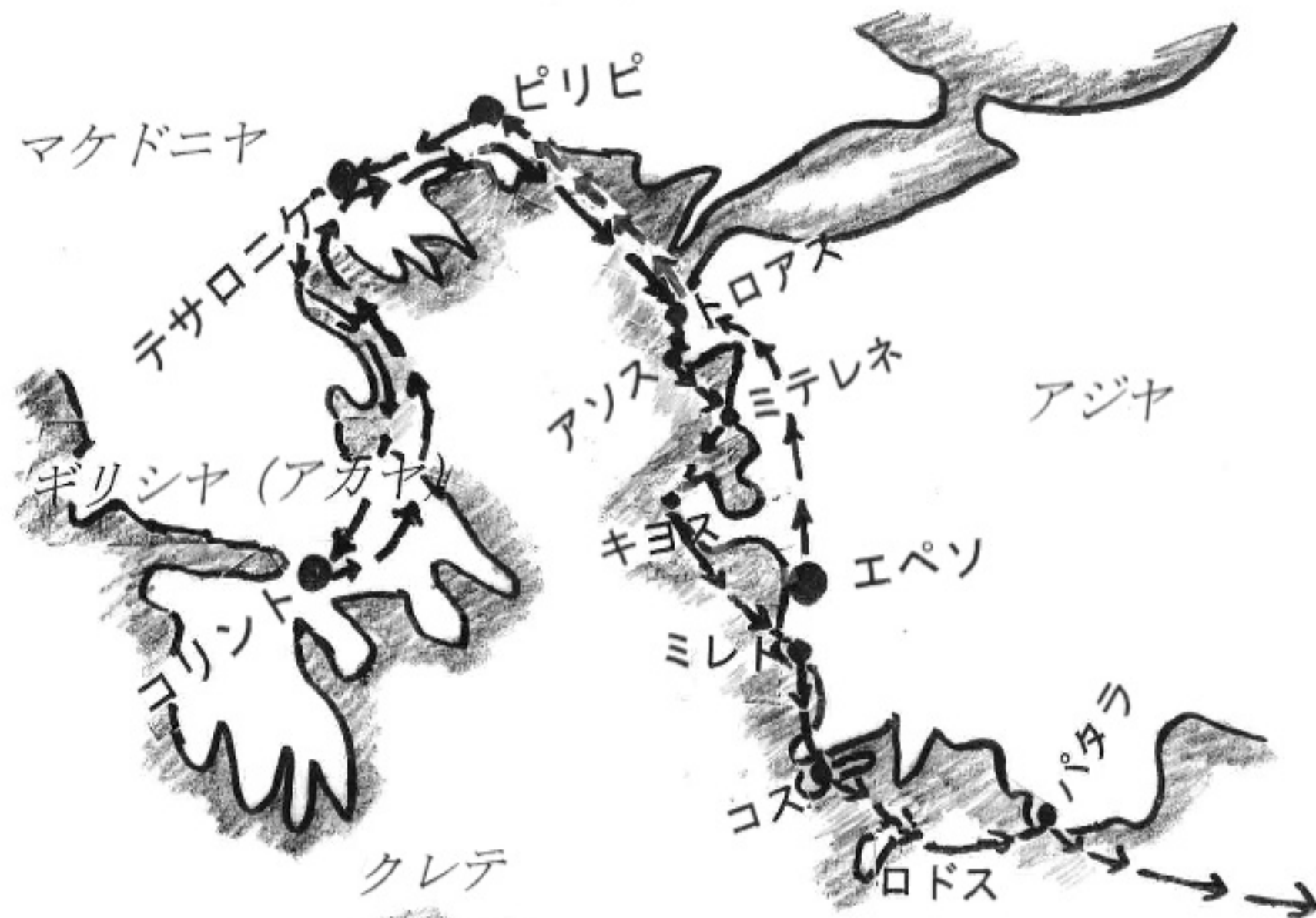
主テキスト

「聖霊は、神がご自身の血をもって買い取られた神の教会を牧させるために、あなたがたを群れの監督にお立てになったのです。」

(使徒の働き 20:28)

1. 告別説教の背景(17—18節a) < 前回 >

- ・ミレトでの会合(地図参照)



パウロ第三次伝道旅行の帰途

2. エペソ伝道の回顧(18節b - 21節) < 前回 >

- ・エペソでの伝道姿勢(謙遜と涙、明確さ)
- ・公的説教と個人的教え
- ・福音の中心(神への悔い改めとキリストへの信仰)を強調

3 . 危険に臨む覚悟 (22 - 27 節)

- ・エルサレムで待っている危険を認識
- ・使命の大切さを自覚
- ・生命を捨てる覚悟
- ・ラッパを吹いた「見張り人」のように
(エゼキエル 33 : 3 - 6)

4 . エペソ長老への指示 (2 8 - 3 2 節)

- ・ 自分自身に気を付ける
- ・ 「神がご自身の血をもって買い取られた教会」を配慮する
- ・ 「神の教会」としての聖なる恐れをもって
- ・ 牧者として、監督としてケアする
- ・ 外からの危険に対する警戒 (1 テモテ 4 : 1 - 6)
- ・ 内から起きる異端への警戒 (2 テモテ 3 : 1 - 1 3)
- ・ 神の言葉 (旧約聖書・イエスの言葉・使徒伝承)
は成長と継承の鍵

5 . パウロ自身の潔白さの弁明 (3 3 - 3 5 節)
< 次週に >

6 . 告別 (3 6 - 3 8 節) < 次週に >

おわりに：教会の尊さを再認識しよう